

いにしえの出羽三山へタイムスリップ

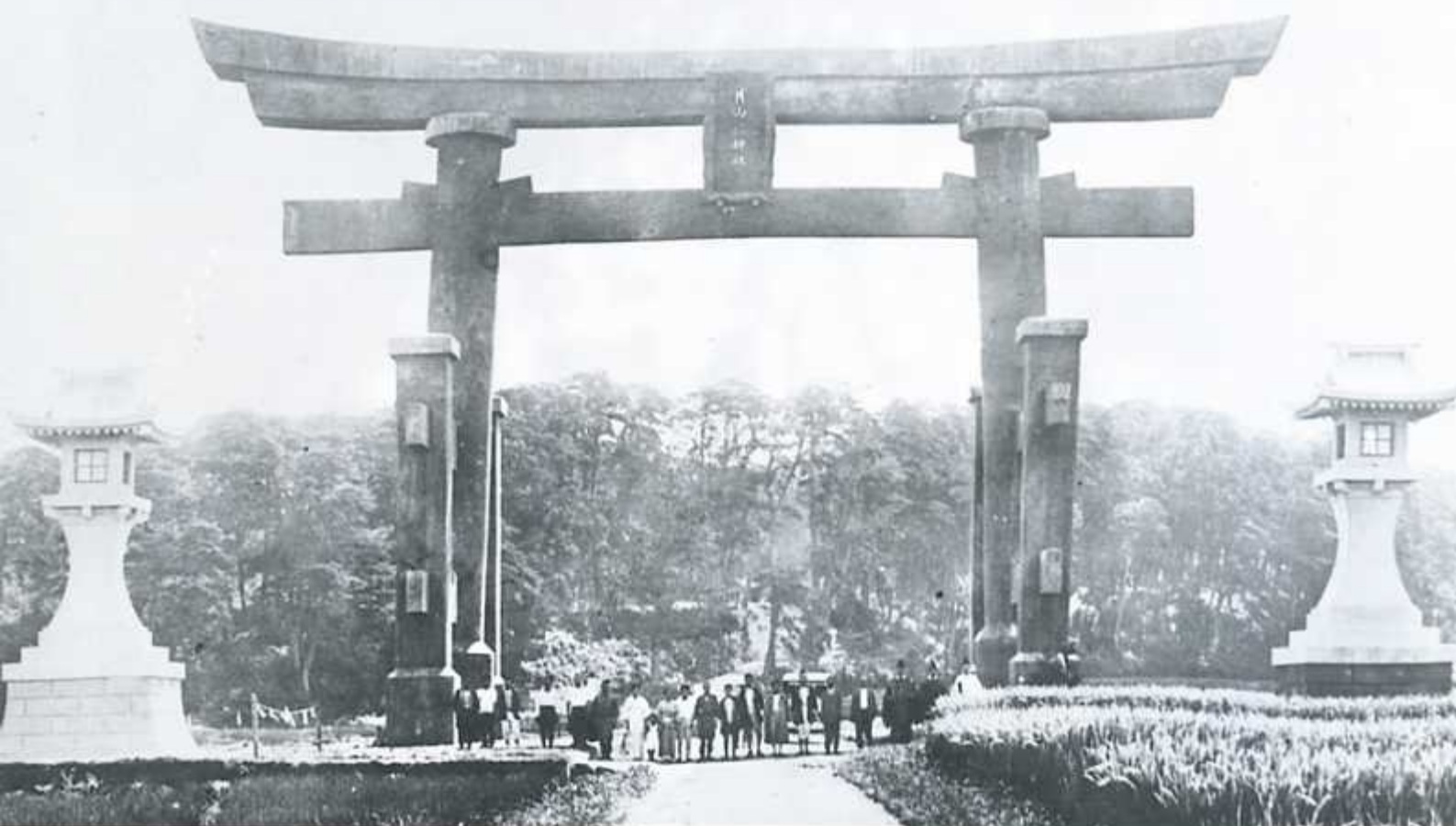


収蔵資料展

～絵図・古写真を中心に～

会期：2011年12月1日(木)～2012年4月16日(月)

当館所蔵資料の中から江戸時代の出羽三山絵図、昭和初期の写真、観光絵はがき等を一挙公開。



いでは文化記念館

山形県鶴岡市羽黒町手向字院主南72
〒997-0211 電話 0235-62-4727 FAX 0235-62-4729
E-mail kankoshoko@city.tsuruoka.yamagata.jp

■開館時間：午前9時30分～午後4時(4月からは午前9時～午後4時30分)
■休館日：火曜日、12月29日～1月3日
■入館料：大人400円/高校・大学生300円/小・中学生200円(団体料金は50円引き)

いにしえの出羽三山へタイムスリップ

鶴岡市名誉市民・故戸川安章氏が平成13年に当館に寄贈された出羽三山修験道の研究資料(近世古文書)から絵図、お札類、三山みやげ、また、当館所蔵の昭和時代の古写真、出羽三山観光絵はがき等を展示します。

いにしえより多くの人々が全国から参拝に訪れ繁栄してきた信仰の山・出羽三山。貴重な画像や写真から往古の出羽三山の姿・賑わいを感じてください。

◆主な展示資料(戸川安章コレクション)

- ・豆太子(朱印)
- ・羽黒山八景刷物
- ・手ぬぐい下絵刷物
- ・湯殿月山羽黒三山一枚絵図
- ・羽黒山絵図(文政13年)
- ・三山総絵図(明治12年)
- ・三山案内絵図(明治21年)
- ・羽州庄内羽黒山大堂之絵図(文政元年)
- ・湯殿月山羽黒山参詣案内記
- ・月曆刷物(江戸期)



羽州庄内羽黒山大堂之絵図(文政元年)

今の三神合祭殿の前身。「羽黒山寂光寺」であった江戸時代は「大堂」と呼ばれていた。



羽黒山参道二の坂(「羽黒山八景」より)

「羽黒山八景」は江戸時代の今日でいう絵はがきで「羽黒みやげ」として販売された。左側に茶屋、右側に日本海が見える。

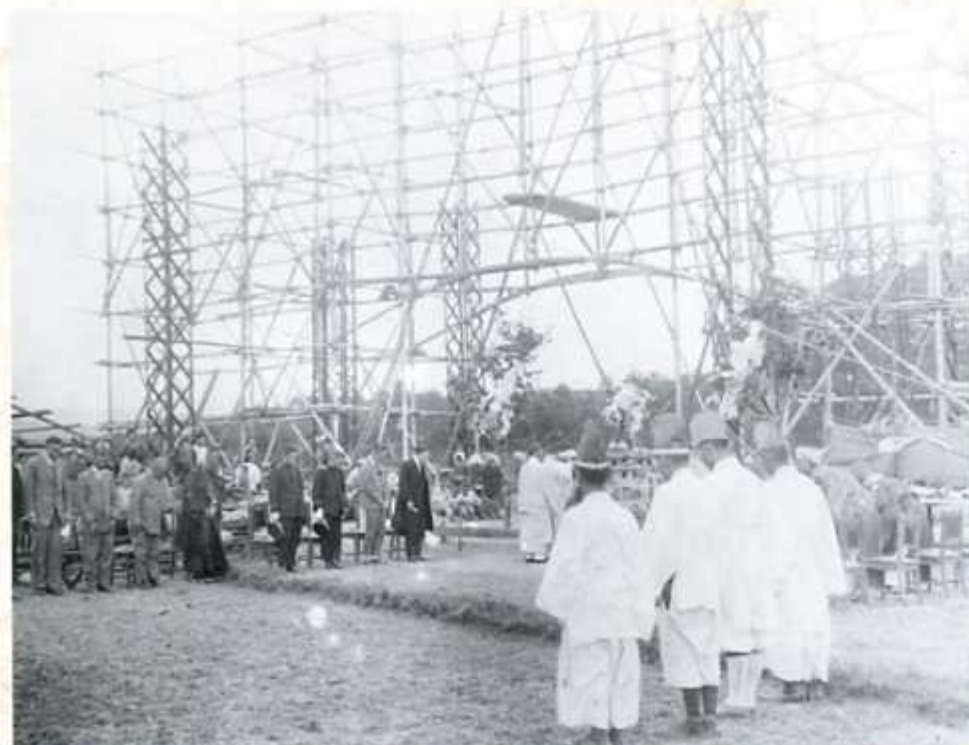


出羽三山御縁年記念絵はがき

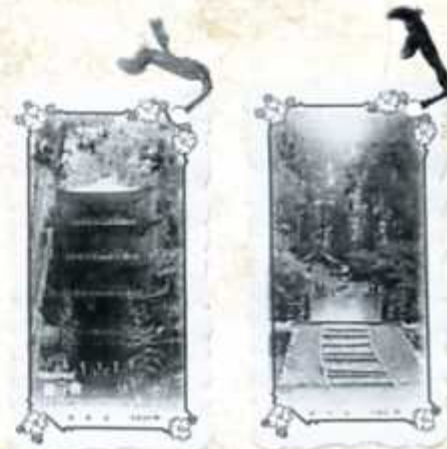


月曆刷物(江戸時代)

羽黒山で毎年春に出した絵曆で、その年の作占い。山伏が檀那廻りに行く際おみやげとして持っていったもの。



大鳥居地鎮祭写真(大鳥居は昭和4年4月に完成)



出羽三山しおり(昭和初期)